

要 望 書

令和7年10月10日

苫小牧廃棄物協同組合

要 望 書

令和7年10月10日

苫小牧市長
金澤 俊 様

苫小牧廃棄物協同組合

代表理事 下谷内 浩二

一般家庭ごみの収集運搬委託業務に関する要望

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、一般家庭ごみの収集運搬委託事業の運営に際し、格別のご理解とご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年内外情勢の不安定な状況が続き、輸入化石燃料の高騰による事業への影響、さらには昨今家庭内あるいは事業所内で使用される製品の多様化に伴い、廃棄物の分別・排出・処理方法に関して新たな課題が生じております。特に充電式家電の増加により、リチウム電池を含む「危険ごみ」の分別が重要性を増しており、収集車両や処理施設での火災事故も発生し、収集員への安全確保の観点からも、市民への適切な分別・排出方法の周知徹底が急務であると考えます。

また、少子・高齢化の進行により、戸別収集の拡大に伴う人材確保が困難となっていること、加えて先の「津波警報発令」等含む災害時の収集作業の確保など、今後の収集体制についてご一考いただき、更なるご指導を賜りますようお願い申し上げます。

要 望 事 項

1. 委託金額の増額について

・燃料高騰等の物価及び労務賃金の上昇に見合った適正価格へのご検討とともに、収集運搬事業の安定的かつ継続的な運営が可能となるようご配慮をお願い申し上げます。

2. 参考価格の考え方について

・開かれた事業運営を可能とするため、参考価格に係る内容をお示しいただけるようお願い申し上げます。

3. 市民への分別・排出方法の周知強化について

・ごみの有料化・分別回収当時から改善されておりますが、一方、未だに不適正排出（指定袋不使用や市収集対象外の廃棄物など）が増加しており、市民意識の低下とごみの多様化・有害化について懸念しております。

市民全体を対象とした分別・排出方法の周知強化について、再度ご尽力賜りますようお願い申し上げます。

4. 戸別収集の全市拡大に関する情報提供について

・戸別収集の全市拡大に伴い、業務形態に大きな変更が生じると懸念しております、円滑な業務を可能とするためにも、実施の一年前には概略をご提示いただき、協議の機会を設けていただきますよう強く要望いたします。

5. 災害及び各災害に係る警報等への対応について

・先の「津波警報」時には、収集車の一時避難場所の確保、帰社が困難な状況が発生したことから、今後とも安全・安心な作業が可能となるようご配慮賜りますようお願い申し上げます。